

## ティーンズ・コーナーに 雑誌が仲間入りしました！

中央図書館 2 階、ティーンズコーナーに、雑誌「アニメージュ」が仲間入りしました。

最新号は貸出は出来ず館内での閲覧になりますが、バックナンバーは貸出が可能です。

ぜひ 1 度、ティーンズ・コーナーにご来館ください。



図書館HP <http://www.library.kiyose.tokyo.jp/>

携帯電話 <http://www.library.kiyose.tokyo.jp/mobile/index.jsp>

# TEENS JOY

お勧め図書リスト「ティーンズ・ジョイ」



No.11 2012.10

清瀬市立図書館

## 一年四組の窓から

あさの あつこ／著  
光文社



主人公の杏里は自分の思いを言葉にするのが苦手で、友達に本当の気持ちと言えないまま転校しました。これからは他人に合わせず自分らしく素直に生きようと決意した杏里は、使われなくなった一年四組の教室で、絵を描くことが好きな一真と出会います。

この出会いをきっかけに成長していく二人。友情、恋愛、家族との関係、進路、それぞれの悩みを乗り越えていく姿に少年少女の明るい未来を見ることができます。心に染み込む爽やかな物語です。

<元町こども図書館 奥田>

4年に一度しかないオリンピック。そこには、計り知れない重圧があります。その重圧と正面から向き合った選手の言葉は、力強く私たちの心に響きます。

自らもオリンピックに挑んだ経験があり、過去7回のオリンピックをライターとして取材してきた著者が、澤穂希・北島康介・福原愛ら24人の選手の言葉に込められた思いを、1つ1つ解き明かしてくれます。

どんな結果でも自分の可能性を信じて、前向きにがんばることの大切さを教えてくれる一冊です。

<野塩図書館 堀田>

## メダリストの言葉はなぜ心に響くのか？

青島健太／著  
フォレスト出版



## 理想の国語教科書 決定版

齋藤 孝／著  
文藝春秋



国語の教科書なんて学校の授業で充分だと思いませんか？

この本には夏目漱石や福沢諭吉といったおなじみの人の作品だけでなく、震災直後に校長先生が卒業生へ送ったメッセージや、坂本龍馬が姉に宛てた手紙など、著者が選んだ「これからの時代を担う世代に、心のよりどころとなる作品」を紹介しています。

「その本を何歳で読んだかではなく、読んだか読まないかが人生を分ける」のだと著者は語っています。

あなたの「人生の教科書」を見つけて下さい。

<駅前図書館 小島>

勉強もスポーツもだめ、じゃんけんも勝てない。そんな不甲斐ないご先祖様ののび太を大改造するために、22世紀の未来から送られてきたドラえもん。秘密の道具で、いつもののび太のピンチを救っているのだと思いませんか？

実はそれだけではなく、ことばで「君にできないなんてことあるもんか」「悔しくないのか」「一遍でいいから本気で悩んでみる」「自分が嫌なことは人にもするな」と励まし、叱り、考えることの大切さを教えているのです。

あなたの味方になり、力をくれるドラえもんのことばをみつけてください。

<中央図書館 吉高>

## ドラえもんのことば

横山 泰行／著  
幻冬舎

